

MINI SHELL CASE

ミニシェルケース（ツーリング）〈取扱説明書〉

- この取扱説明書をよく読みの上、安全に正しく使用くださいますようお願いいたします。
- この取扱説明書はお読みになった後も、いつでも見られるように大切に保管してください。

取付方法

1 センター固定ベルトの装着

2 バッグの装着

3 シートへの装着

4 シール用紙紙の使い方

5 バッグ下部の固定

6 取付上の注意

Point

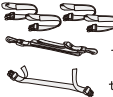
●部品構成



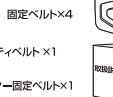
本体×2



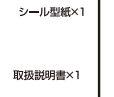
インナーポーチ×2



センター固定ベルト×1



セフティベルト×1



固定ベルト×4



シール型紙×1



取扱説明書×1

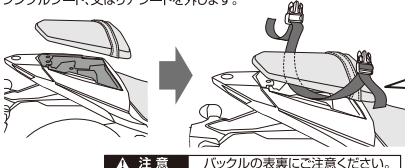
補修パーツ (消耗品パーツ) のご案内	部品番号	名 称	セット数
	MP-103	固定ベルト	1本
	MP-284	センター固定ベルト	1本
	MP-300	インナーポーチ	1個
	MP-4521	セフティベルト	1本
●オプション	MP-12	ショルダーベルト	1本
●オプション	MP-301	レインカバー	1枚

■お求めはお近くの「モトフィズ」取扱店にてご注文ください。

▲ はじめに(サイドバッグ取付時のチェックポイント)

- ①センター固定ベルト：左右のバッグを接続し、前後、上下の位置を決めるベルトです。シートより少し高く、平行になる様に、固定ベルトで固定します。
- ②固定ベルト(フロント)：高速等で左右のバッグが浮き上がるのを防ぐためのベルトです。これをしないとうバッグが後方にずれる事があります。
- ③固定ベルト(リア)：バッグが前後にずれたり、内側に入り込むのを防ぎます。法令等に抵触する場合がありますのでウィンカー、テールランプ、リアフレクター等が隠れないように取付けてください。
- ④マフラーとの接触を避けて、排気が直接当たらない様に距離をとります。高温になるとバッグだけでなく、荷物が支障が出る事があります。

1 シングルシート、又はリアシートを外します。



▲ 注意 バックルの表裏にご注意ください。



固定ベルトがセンター1本止めとなっており、扱い易さ、調整幅が増えています。車両に合わせて前後位置を調整してご使用ください。

■後寄り

■前寄り

2 バッグが取付けしやすいようにセンター固定ベルトをシートの上に置きま。

▲ 注意 ベルトが車体側のフレームやフック等に挟まれて破断する事のないようにご注意ください。

1 シートカウルの凸部分に合わせて

2 センター固定ベルトをフラップの穴から出しバック上面のバックルへ接続します。

3 左右のフラップを引っ張りながら、フラップを貼り合わせます。この時バッグどうし平行になるように調整してください。

4 センター固定ベルトのベルトの長さを調整をして、しっかりと固定します。

●車両フレーム等の場合

●一般的な荷掛けフックの場合

●ベルトタイプの荷掛けフックの場合

▲ 警告

- 固定ベルト、セフティベルトの取り回しは、ホイールやチェーン等可動部分に絶対に接触しないようにしてください。
- 余ったベルトはホイールやチェーン等可動部分に絶対に接触しないよう安全な部分に巻付けてください。
- 取り付け後、及び乗車の前には必ず、安全な運転に支障がないか確認してください。
- 上記の取り付け方を守らないと転倒等の重大な事故を引き起こす可能性があります。

●固定ベルトを1本にして取付けする場合

●固定ベルトを交差して取付けする場合

セフティベルトを使用する場合

▲ 取付上の注意

- 荷物は前後左右均等にバランス良く収納してください。●バッグは走行に支障のない、安定した位置に装着してください。シート形状や取付位置等により装着後も安定しない場合がありますので、走行前に必ず乗組員に支障のない事を確認し、また脱落等の無い様に確実に装着してください。●ベルトやバックルが車両に当たったり、バッグによる擦り傷が表れる場合は、事前に市販のプロテクターシート(モトフィズプロテクターシート、別売)等でその部分を保護してください。●継続する高温には対応していません。エンジン・マフラー等、車体の熱くなる部分には触れない様に装着してください。●バッグを使用しない時にバッグやセンター固定ベルト等を長時間シートに取付けた状態ですと、色移りする事があります。特に暑い夏場等は速に取外してください。●シート・テールカウル・ウィンカーの形状により、まれに本製品を装着できない場合があります。事前に取付車両の形状をよくご確認の上、ご購入ください。●本製品は構造上、リヤカウルに負荷がかかる場合がございますので、積載の際は傷や破損に充分注意してご使用ください。●重量物を積載した場合やオフロード走行等の激しい走行をする場合に限り、車両への固定には必ずフック下部を固定してご使用ください。●固定ベルトに傷やほつれが生じた場合は、破損、脱落の恐れがありますのですみやかに交換を行ってから使用してください。(補修パーツリスト参照)

Point

バッグが出来るだけ高くなるよう取付けます。

▲ 注意 法令等に抵触する場合がありますのでウィンカー、テールランプ、リアフレクター等が隠れないように取付けてください。

接触しない様に注意!

マフラー

使用方法

1 積載方法

1 荷物が落ちないように車両の傾きを考慮してベルトの長さを調整してください。

ベルトの長さ調整

2 インナーポーチの使用方法

付属のインナーポーチを使用する事で荷物を容易に持ち運ぶ事が出来ます。又、インナーポーチは防滴ですので不意の雨から荷物を守ります。

▲ 注意 インナーポーチは完全防水ではありません。長時間雨等で使用する際や完全防水を希望する場合は、バッグ内の荷物をビニール袋に入れるなどの対策をしてください。

3 その他

上面積載用Dリング

別売のツーリングネットを利用する事によって、ウェアやバッグなどの積載が可能。ショルダーベルト用Dリングも兼ねています。

▲ オプション ショルダーベルト

前後のDリングを使用して、ショルダーベルトが利用できます。

走行時、ポケットに一時的にベルトを収める事が可能です。

フラッグホルダー

ツーリング先などで、入手したフラッグを差し込めるフラッグホルダーを装備。

4 シール用紙紙の使い方

- 1 型紙を市販のカッティングシートに合わせ、ペンで枠を描きます。
- 2 型紙を削いた線に合わせて切り抜きます。
- 3 カットしたカッティングシートを箱の凹みに貼り付けます。

型紙データはタナックスWebサイトからもダウンロードできます。

スマートフォン等で上のQRコードを読み取るとタナックスWebサイトから型紙(PDF)がダウンロードされます。

▲ 使用上の注意

- 法定速度以上での使用は避けください。●最大積載量を超える積載は脱落や車両の破損の恐れがあるためにお避けください。●走行による振動等で固定ベルトが緩む場合があります。走行前には緩みがない必ずチェックし、常に適切な装着状態で使用してください。●角が鋭い重量物を入れると、内装が破損する恐れがあります。その場合はパッキン等で包んで収納してください。●火災の原因になりますので、携帯カラン・ボン・ガスボンベ等引火性の強い危険物は収納しないでください。●林道や砂利道などの荒れた路面では衝撃でバッグが破損する恐れがあります。路面の状況やスピードに充分注意して走行してください。●バッグは水や油類など液体の漏れや腐食に十分に考慮されていますが、着脱時、ファスナーやボタンの開閉、バックルの扱いなどで無理な力を加えたり無理な扱いをすると破損する恐れがあります。大切に取り扱いください。●上面積載用Dリングを使用する場合、積載状態が不安定にならないように、確実に装着してください。●フラッグがシートカウルに接触する場合は使用出来ませんのでご了承ください。また、走行風により脱落する恐れがある場合には、使用をお避けください。●寸法・容量等の表記につきましては、個体別の誤差が生じる場合がございますので予め御了承ください。●仕様は改良のため、予告なく変更する場合がありますので、ご了承ください。●取扱説明書に書かれた指示及び警告に従わないでのご使用により損害が発生した場合、弊社はその責任を負いませんのでご了承ください。

保管とお手入れの方法

- 表面等の汚れは、水で薄めた中性洗剤を含ませた柔らかい布で拭き取って、良く乾燥させてください。
- 雨天走行等で濡れた場合は、そのままにせずバッグ内外の汚れと水分を拭き取りすべてのファスナーを開いて、日陰の風通しの良い所で乾燥させてください。
- 保管の際は乾拭き・塵干ししてから温度、湿度が低く乾燥の良い場所に保管してください。

▲ 注意

ベンジン、シンナー、ガソリン等の有機溶剤の使用、及び水での丸洗いは生地を傷める原因となりますのでお避けください。

TANAX タナックス株式会社

TEL:04-7150-2450 (月～金 9:00～18:00)
〒270-0151 千葉県流山市後平1-107-3

http://www.tanax.co.jp